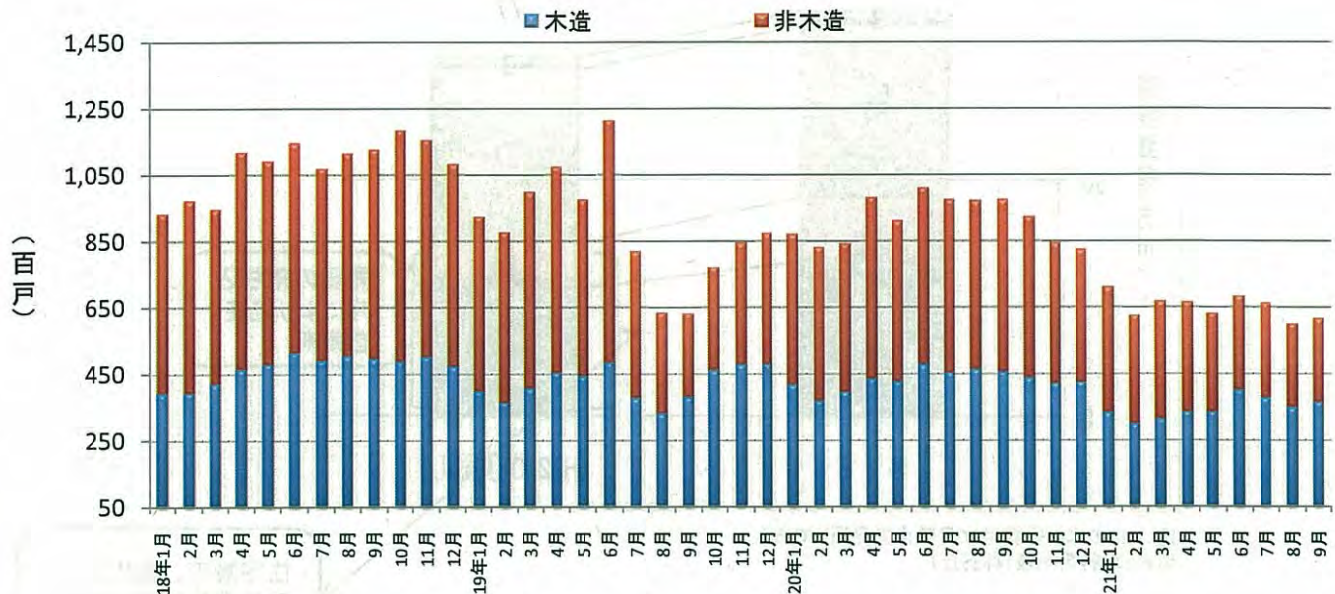


## 最近の木材産業の現況

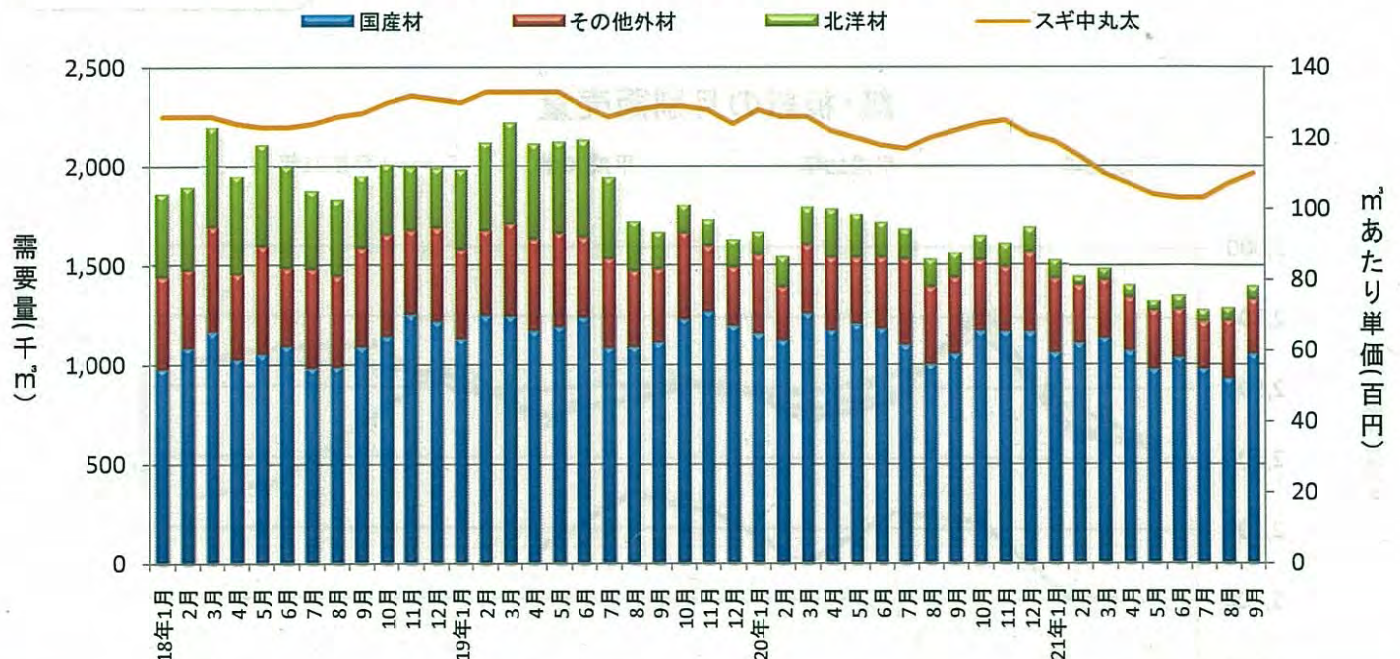
## (1) 木材需要の動向等

- 昨年の10月以降、減少を続けていた住宅着工が3月に前月を上回ったが、その後増減を続けており、底を打ったのかは不明。
- 木材需要(製材・合板用素材)は大幅に減少するも、外材で調整され、国産材は比較的健闘。
- 住宅・木材関連産業の大型倒産もおこっており、連鎖倒産が懸念。

住宅着工戸数の推移



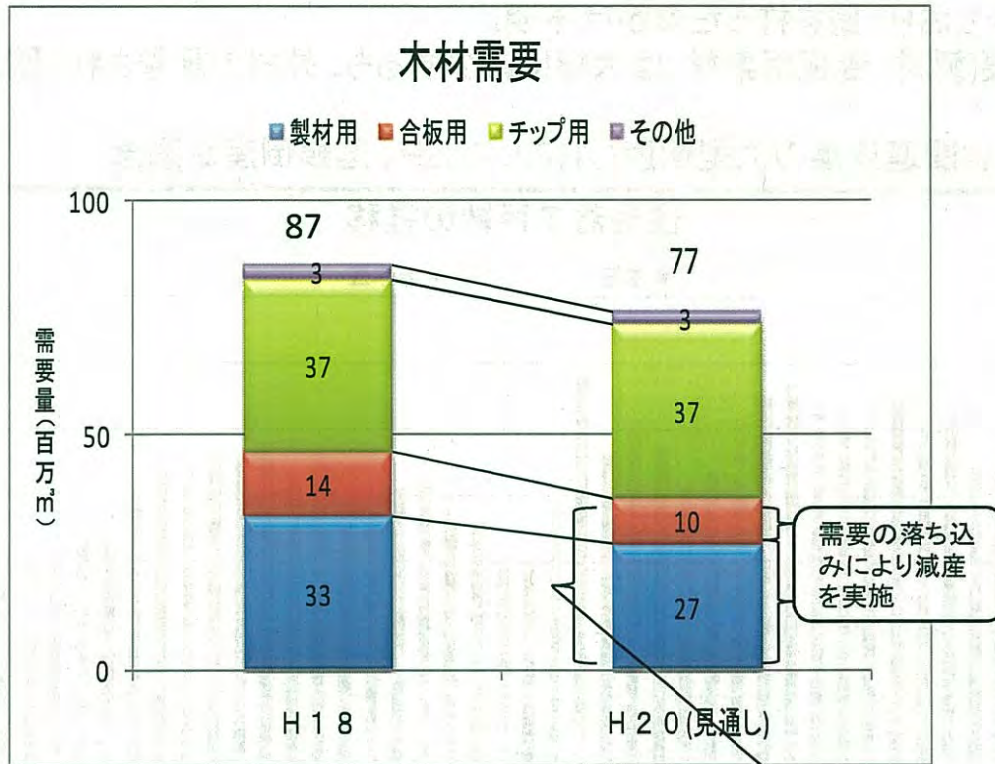
製材・合板用素材需要量と丸太価格の推移



## &lt;今年に入ってからのも木材関連産業の大型倒産&gt;

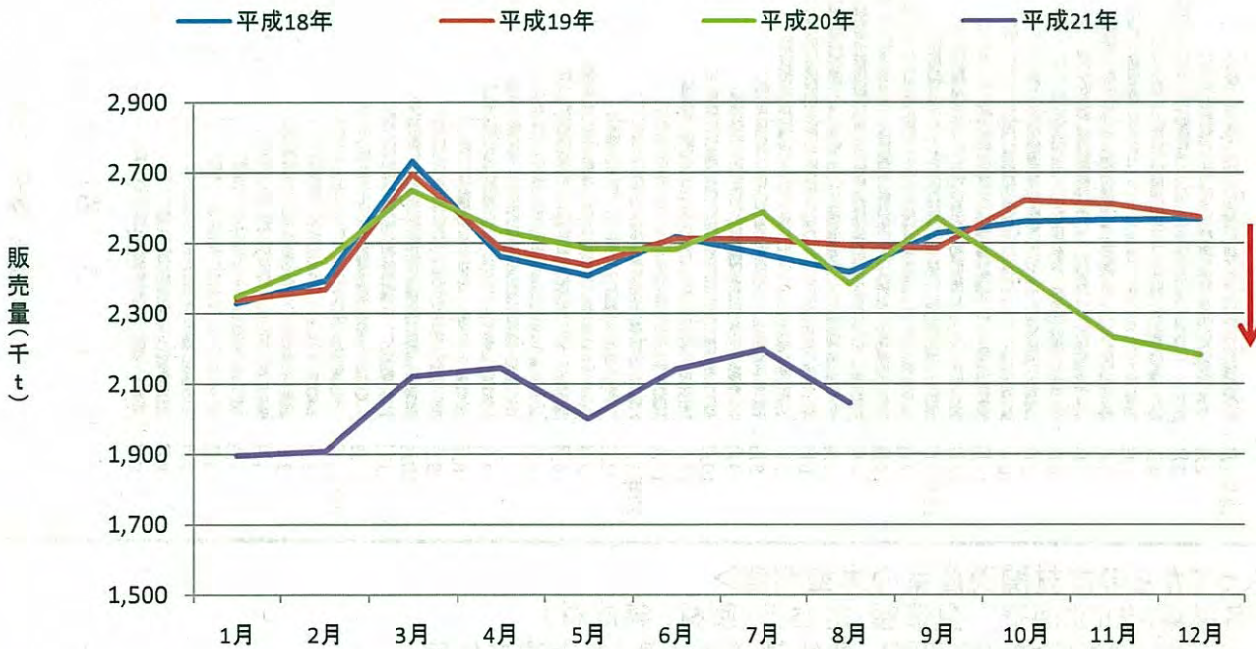
- 1/16 蝦名林業(株)(北海道) 負債額:約15億(製材、集成材)
- 1/29 富士ハウス(株)他2社(静岡県) 負債額:約689億(木造注文住宅)
- 3/25 (株)愛知(大阪府) 負債額:約10億(内装用建材製造)
- 3/31 渡辺産業(株)(福島県) 負債額:約22億(製材、プレカット、建築)
- 4/29 鈴木木材工業他2社(長崎県) 負債額:約81億円(木材・住宅資材卸、プレカット、市場)

住宅着工の減少に加え紙需要の低下も顕著。  
 ○木材需要の減少と丸太・製品価格の低下が懸念



住宅着工、輸出製品用の梱包材等の需要減少による減

### 紙・板紙の月別販売量

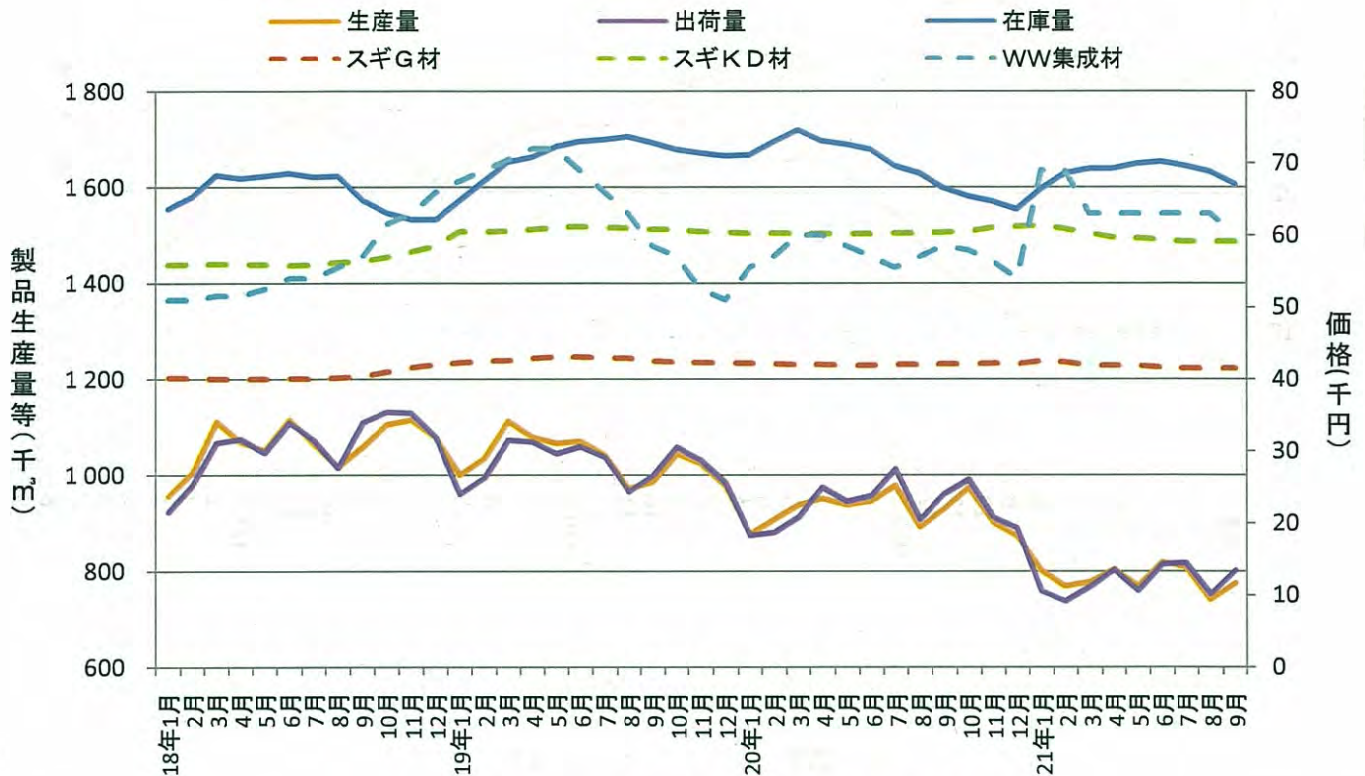


資料: 紙・パルプ統計(経済産業省)

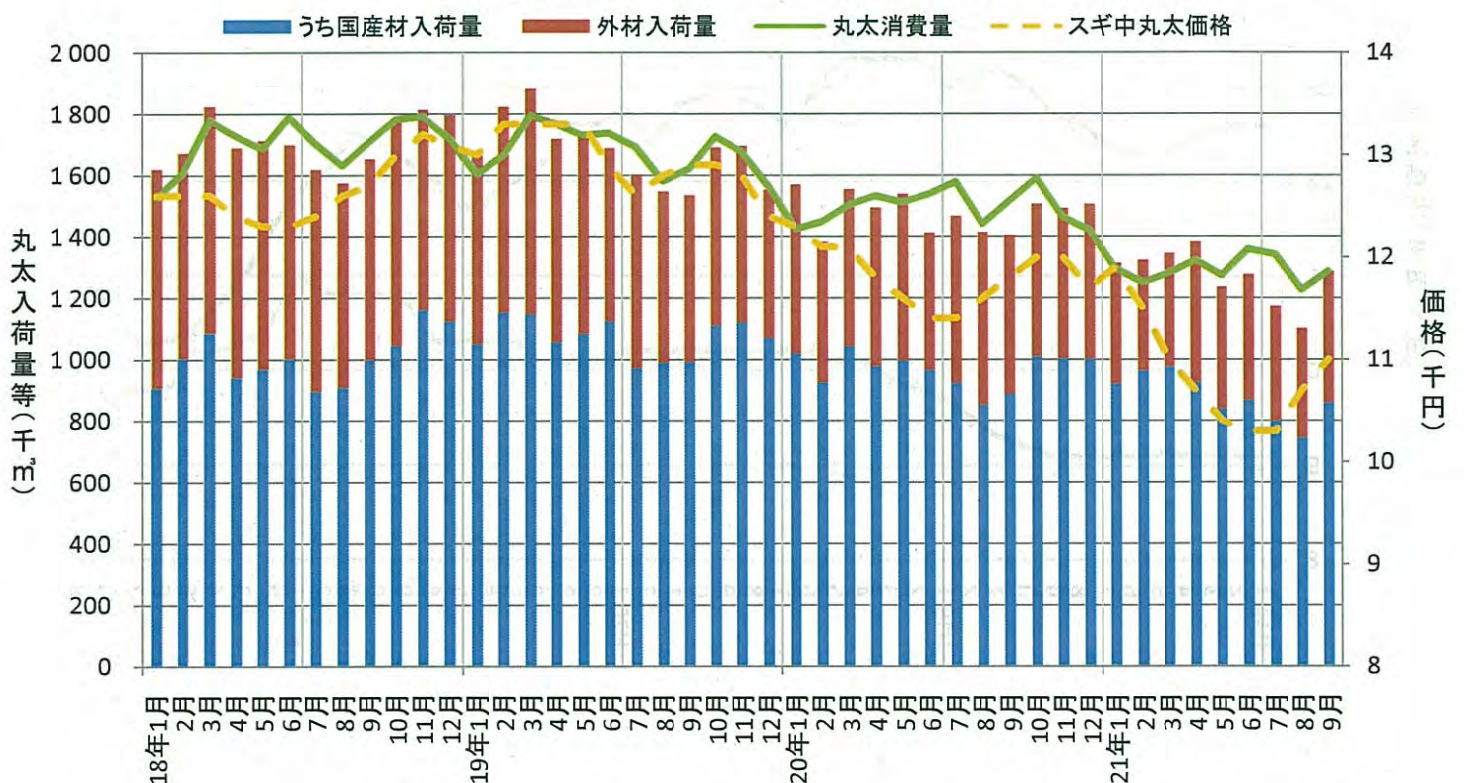
## (2) 製材品需要の動向等

- 製材品については、生産調整ができつつあるものの、在庫量は高水準で推移。
- 国産材丸太消費量は、外材丸太ほどの落ち込みはないものの、スギ丸太価格については、外材を含めた丸太消費量の落ち込みに連動して下落、7月以降反発傾向。

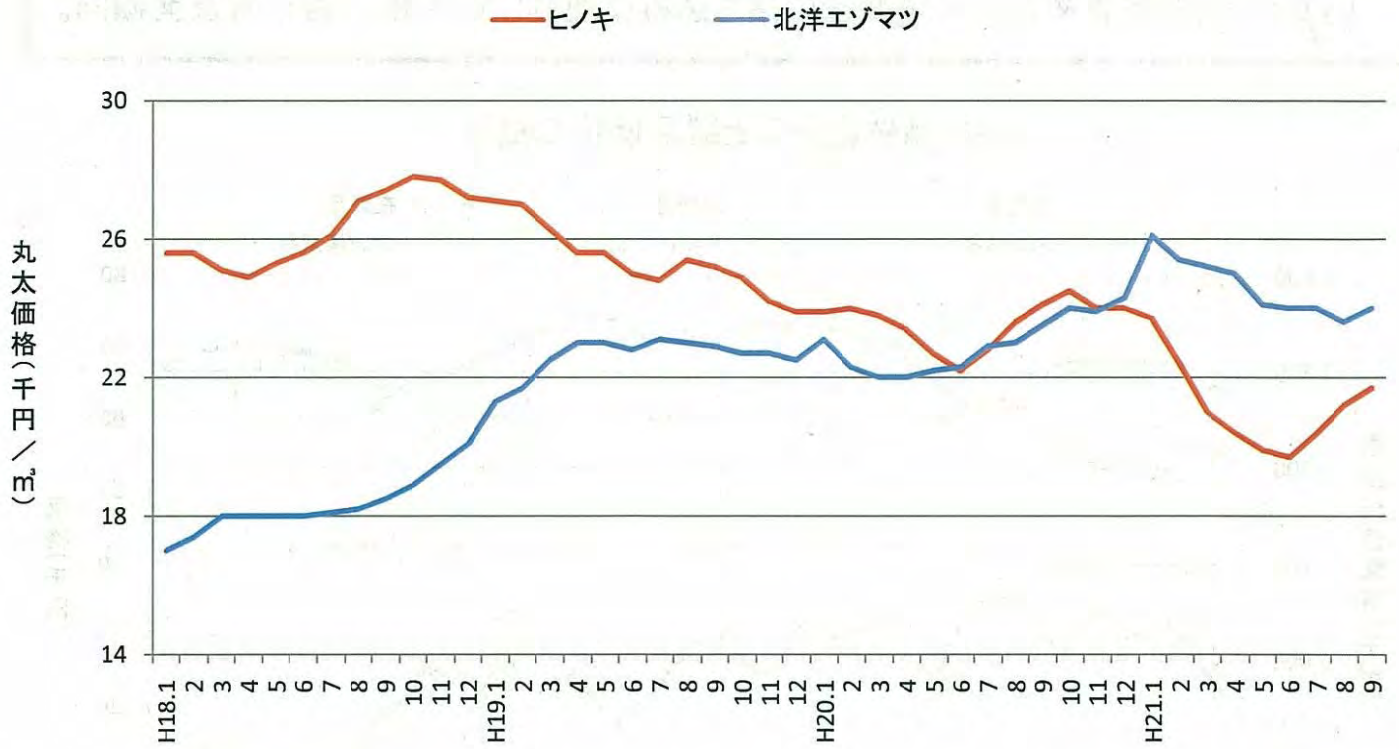
### 製材品生産量等と製品価格の推移



### 製材用素材の需要と丸太価格の推移



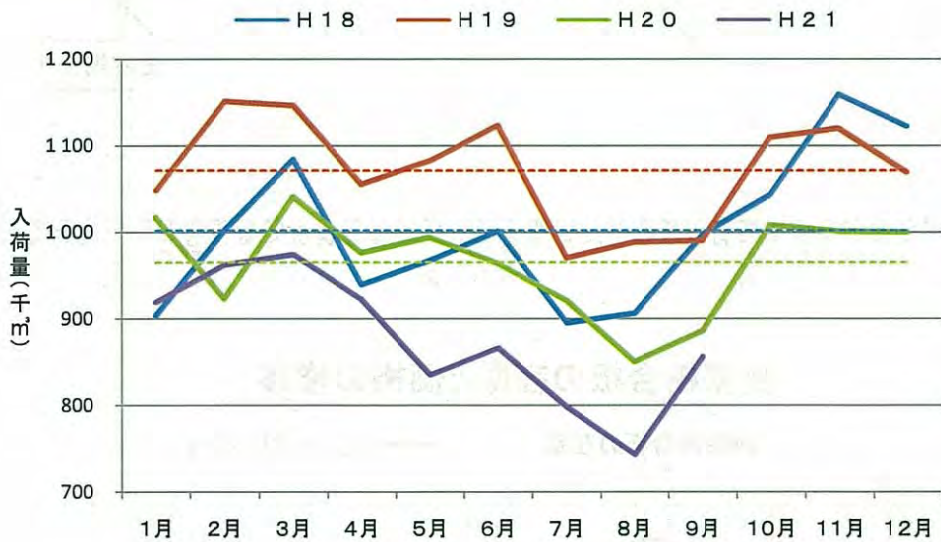
# 木材価格の推移



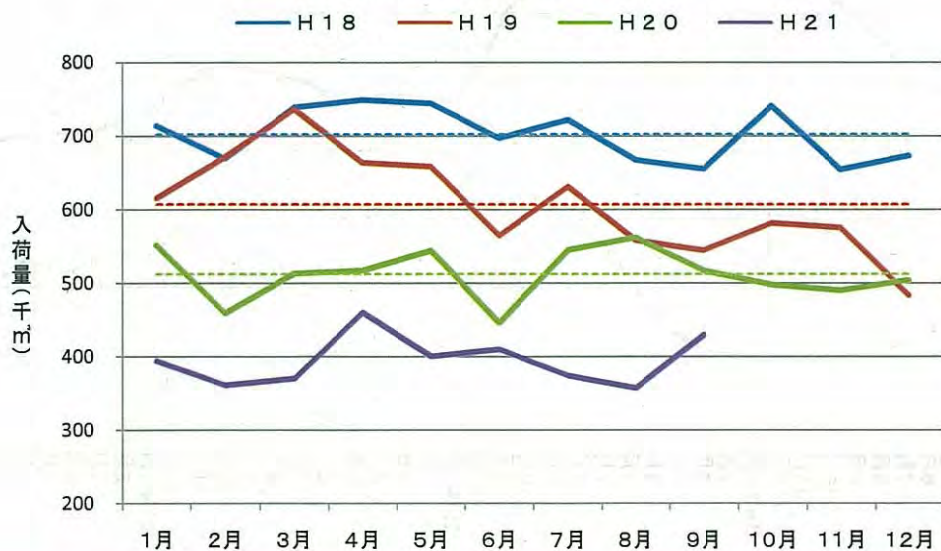
月別製材用素材入荷量(国産材・外材計)



月別製材用素材(国産材)入荷量



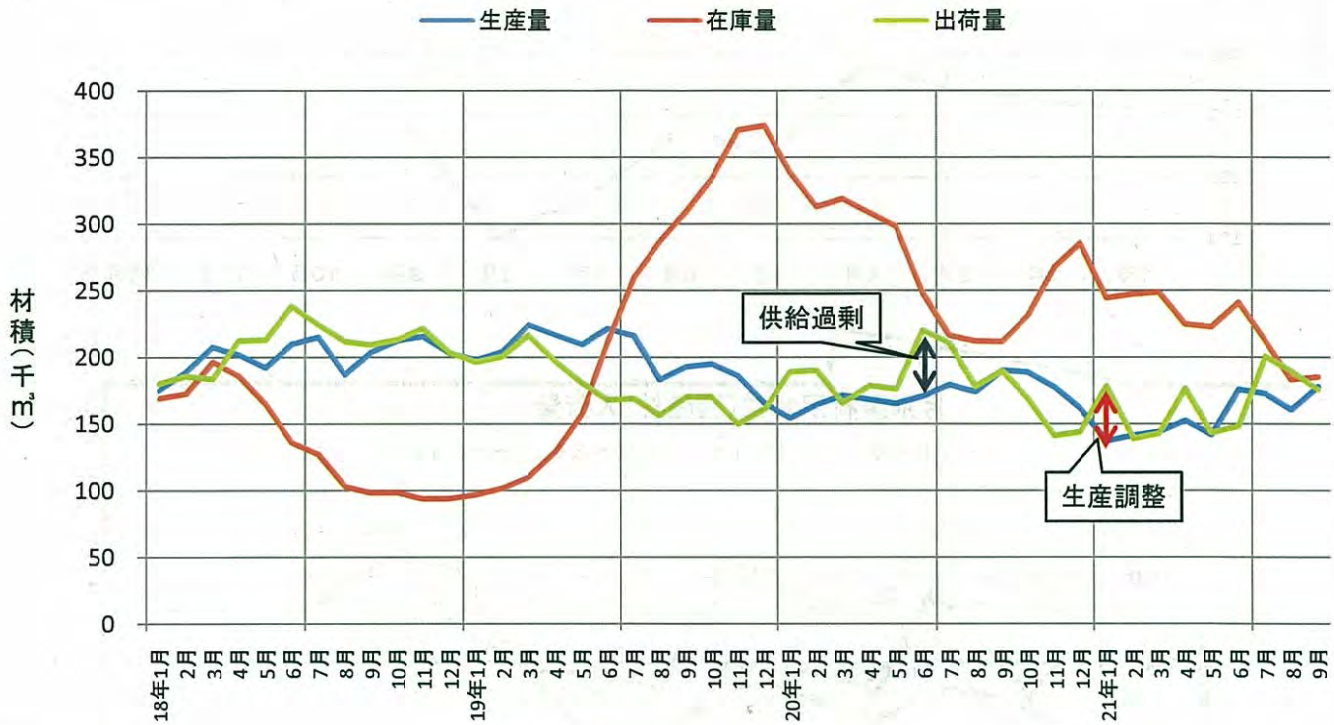
月別製材用素材(外材)入荷量



### (3) 針葉樹合板需要の動向等

- 針葉樹合板については、生産調整が進んできたものの需要が弱く在庫量はやや多め。
- 合板価格については、昨年の11月以降下落し、底ばい状態。

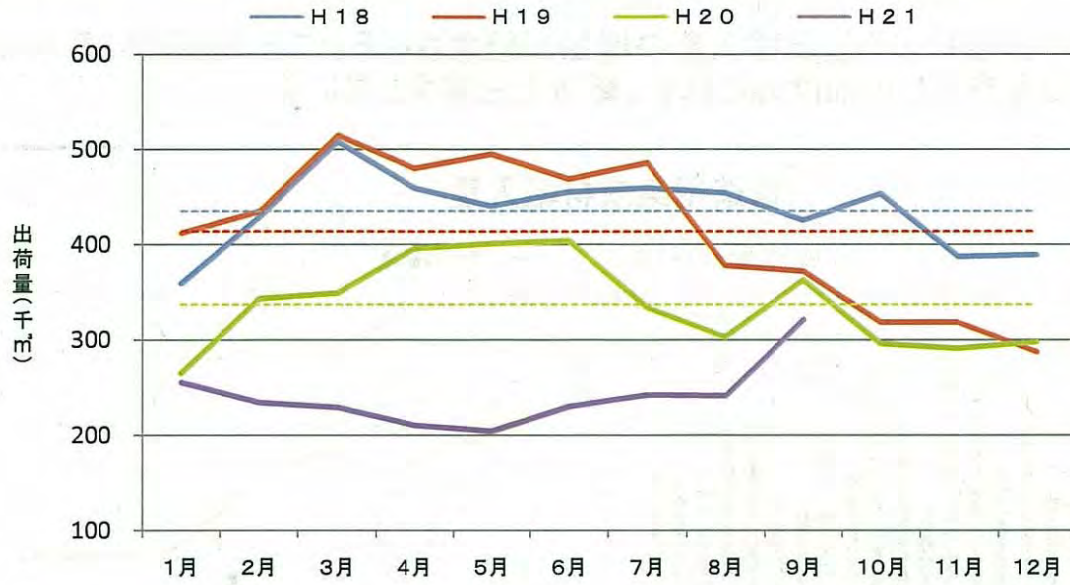
#### 針葉樹合板生産量と在庫量の推移



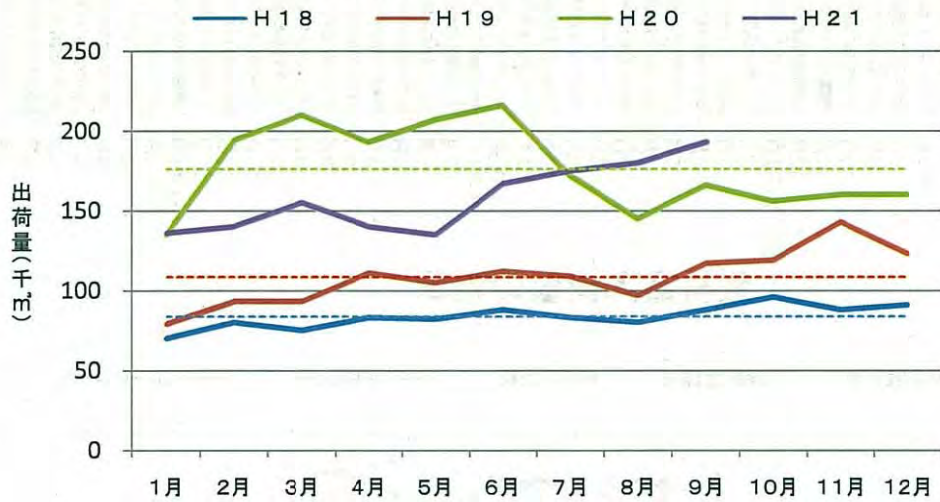
#### 針葉樹合板の在庫と価格の推移



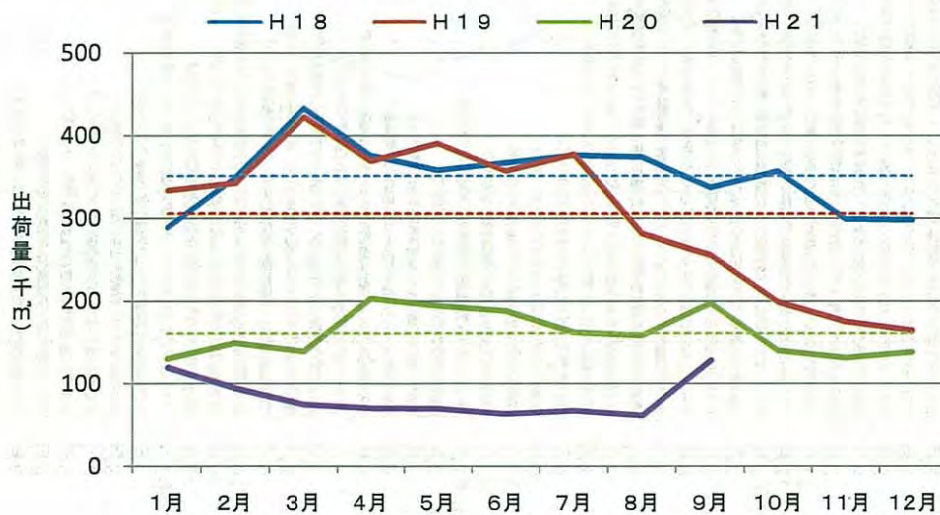
合板用素材月別入荷量(国産材・外材計)



合板用素材月別入荷量(国産材)



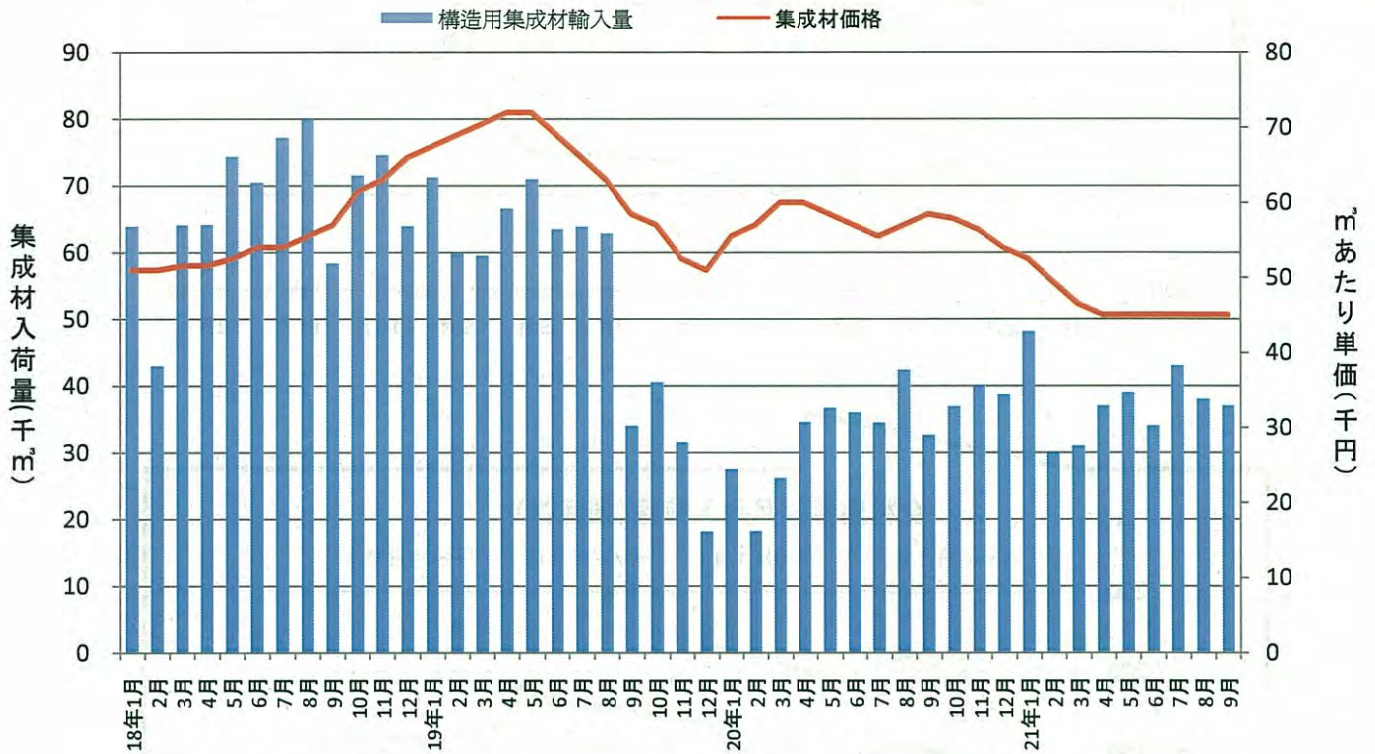
合板用素材月別入荷量(外材)



#### (4) 製品輸入量の動向

○ユーロ安、ドル安による製品輸入量の増加が懸念される場所であるが、現時点では輸入量の目立った増加はみられず、輸入量も減少している。

#### 構造用集成材輸入量



#### 製材品入荷量の内訳

